

○理事会報告事項

- 2012年 12/20 2013年度「会長」・「正会員推薦常任理事」選挙開票：大分大学医学部附属病院
 2013年 1/15 第8回理事会：天心堂へつぎ病院
 1/19 大分県医療ソーシャルワーカー協会新年会：大分リーガルホテル
 1/20 実習指導者養成研修実践報告会：大分県ニューライフプラザ
 2/8 2013年度「会長」・「正会員推薦常任理事」選挙開票：大分大学医学部附属病院
 2/20 第9回理事会：天心堂へつぎ病院
 2/23 第3回地域情報交換会：東部圏域
 3/21 第10回理事会：天心堂へつぎ病院



<主な議題>

- ・事務局報告 1月新規入会なし 脱会者1名 2月新規入会2名 脱会者2名
- ・会費全員納入完了、引落とし手続き未完了者7名には引き続き手続きを依頼する。
- ・各部の活動報告、選挙管理委員会より選挙結果報告、来年度総会に向けた準備。

○理事役員動向

- 2012年 12/4 大分県地域包括ケア研究会：川野事務局長
 12/11 大分県看護協会コミュニケーションスキル基礎講義：野上会長
 12/13 大分県薬剤師会地域連携研修会：野上会長
 12/16 第16回大分県高次機能障害リハビリテーション講習会：野上会長
 12/17 大分県リハビリテーション研究会第8回運営部会：割石渉外担当
 12/17 大分県理学療法士協会研修会（シンポジウム）：野上会長
 2013年 1/26 第5回福祉社会科学講座：甲斐副会長
 2/3 大分県放射線技師会法人化25周年記念式典来賓参加：野上会長
 2/5 大分県脳卒中・回復期維持期等地域連携推進協議会参加：野上会長
 2/10 第6回大分県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会研修会：井元理事、松尾理事
 2/17 大分県老人保健施設大会来賓参加：脇坂理事
 2/22 大分県難病医療連絡協議会参加：野上会長
 2/24 大分県理学療法士協会創立40周年記念来賓参加：井元理事
 2/24 平成24年度多職種協働による在宅チーム医療を担う地域リーダー研修
 ：野上会長、甲斐副会長、繁田理事、吉賀理事、古木理事、茅野会員、大坪会員、大塚会員



SWのうまいもん・みたもんのコーナー 第7回

大分市の私のおすすめグルメは、大分市中央町にある「Vendange（ヴァンダソージュ）」です☆ ランチもディナーもやっていて、パスタやピザがおいしいです。気さくなソムリエさんもいて、ワインもとても美味しいと好評です♪（私は飲めませんが。。笑）飲み放題プランもリーズナブルな値段からあり、女子会・飲み会にもオススメです♪

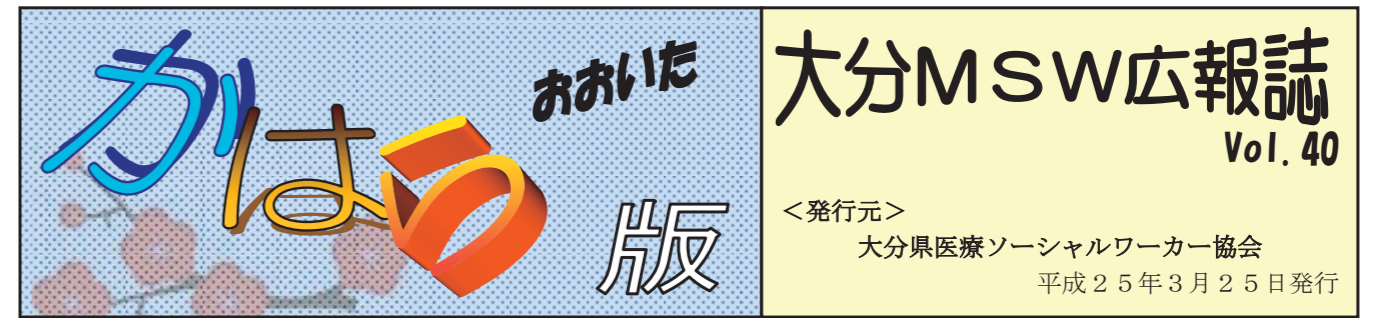
それから、西大分のかんたん港園にある「かもめのジョナサン」は別府湾が一望できます！ランチやディナー時には予約をしていないとへ入れないことも…

上白木の高台にある「ferme（フェルメ）」もオススメです☆タルトとキッシュのお店なんですけど、種類も豊富で何を食べようか迷ってしまいます(´▽`*)テイクアウトもできますので、お土産にもいいですよ♪是非行ってみてください～い(*´`*) (大分循環器病院 MSW 足立 真美)



■事務局

大分県臼杵市大字戸室長谷 1131 番地 1
 （臼杵市医師会コスモス病院 地域医療福祉連携室内）
 TEL 0972-62-5883
 FAX 0972-62-8404
 URL <http://oita-msw.com/>
 Mail oita-msw@oita-msw.com



<発行元>
 大分県医療ソーシャルワーカー協会
 平成25年3月25日発行

みなさまへ感謝



■大分県医療ソーシャルワーカー協会 会長 野上 美智子

2期4年間、会長を務めさせていただきました。政治戦略を持たない私にできることといえば、MSWの社会的認知度向上の為、大分県の諸事業へ協力すべく、様々な会議に出席して顔を覚えていただき、MSWをアピールすることでした。特に全国大会をみなさんの総力をもって成し遂げることに、MSWが注目されるようになり、大分県医療計画・第5次改定に専門職として入ることができました。この陰には、医師や専門職団体のバックアップがありました。この2年間は医療関係団体の法人化の祝賀会が多かったこともあり、大分県知事をはじめ、県の担当課の主だった方々や議員、県内の院長先生方、職能団体の会長さん方にもお目にかかることができ、ご挨拶をさせて頂く中で、正装の着物姿が、MSW協会の会長と覚えていただくのに思いがけず効果を発揮したようです。

そのような関連諸団体代表との交流の中で、当協会の法人化が最重要課題であると知らされました。大分県保健医療団体で法人化していないのは当協会のみです。わかりやすく言うと、選挙権を持たない青少年の扱いとでもいいますか、社会に対していくら良い仕事をしていても世間がただの任意団体としか見てくれないということです。法人化は私の願いでしたが、任期中には達成できませんでした。また、心残りは大分大学との協同研究のチャンスをうまくコーディネートできなかったことです。実現していれば、全国でも類を見ない取り組みになったと思いますが残念です。

対外的には、九州の会長会はとても良い関係性にあり、その結果として九州は一丸となり、総意をもって日本医療社会福祉協会へ提言を行えています。私は、全国会長会の九州ブロックの役員をさせていただきましたが、優秀で元気のよい会長たちと語り合うことができました。全国レベルで活動すると、我々MSWの立ち位置を何とかしなければならぬと改めて痛感させられます。

任期を終えるにあたり、会員のみなさんに一言だけ苦言を呈したいと思います。今回の選挙には選挙管理委員会のご尽力もあり、たくさんの方々に投票いただきました。協会を運営している我々にとってとても心強いものですが、最近では、全国学会・九州大会や県内研修などに参加していても、会員同士で挨拶できない会員さんが増えています。この4年間、協会の事業方針の具体的課題に「コミュニケーション」を掲げています。ストレスフルな我々の職種は特に、仲間がいることはとても重要なのです。我々はその関係性を良くする専門職です。どうぞ、心にとめておいてください。

最後にになりましたが、私が4年間何とか務められたのは、副会長をはじめとする理事のみなさんのお蔭です。違う意見を出し合いながらも納得できる合意を形成する理事チームであったことをとても誇りに思います。トップに立つものにとって、決して裏切らない仲間がいることは重要です。「ONE PIECE」もそう言っています。会員のみなさま、2期4年間、たくさんのご協力をありがとうございました。

第3回 地域情報交換会 in 東部圏域 2月23日

◆ 黒木記念病院 小川 英彦

2月23日に東部圏域地域情報交換会を別府市内で開催しました。昨年6月の南部圏域、11月の北部圏域に続いて今年度3回目の開催となりました。別府エリアを中心に計21名のMSWや施設相談員、ケアマネジャーの方々が参加されました。「ごきげんようごっこ」（自己紹介ゲーム）などの企画もあり、終始楽しい雰囲気です。日頃の業務だけでは見ることの出来ない、参加者皆さんの様々な一面を見ることができ、より繋がりを強くできたと思います。改めて顔の見える連携、肩肘を張らない交流の大切さを感じました。今回参加していただき会を盛り上げていただいた皆さん、企画運営をお手伝いいただいた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました！

研 修 会 等 報 告

<実習指導者養成研修実践報告会 1月20日>

◆ 佐賀関病院 工藤 真一

実習指導者実践報告会で実習指導の取組みについて発表をさせていただきました。発表準備をする際に、今までの自分が行ってきた実習生への指導の振り返りやMSWとして伝えなければいけない事等の普段あまりできていなかった部分へのアプローチができ、非常に有意義なものとなりました。

業務と並行して行う実習指導では、自分の日々の業務と実習生への指導に対し様々なジレンマを感じており、それを多くの実習指導を担当する方々と共有し意見を出し合う中で自分自身の気づきを得ることができました。また、多くの実習指導者がこのような場で悩みや情報を共有することで、実習生に対し質の高い実習を提供する事につながると感じました。

大分県医療ソーシャルワーカー協会の実習に対する取組みとして今後も継続し、質の高い実習の提供をできる為のフォローアップの体制を維持していく大切さを感じました。

<公開セミナー 3月10日>

◆ 関愛会 玉井 進

東日本大震災から2年「Power of MSW～力強くソーシャルワーク！～」のテーマのもと、石巻赤十字病院 MSW八島浩先生の講義を柱に会が進行されました。震災当時の状況や院内活動の話を通じて、同じ日本で同じソーシャルワーカーとして働かれている先生方の今回の経験を、僕ら自身の力にも変えていかなければならないという使命感が湧いてきました。全体討論会「MSWの『やりがい』を考える」では、ライブアンケートという形で幅広い経験年数の参加者から「やりがい」について生の声を聴くことができました。また、研究発表ではMSWとして日々の業務の中で患者様と正面から向き合い支援を行っている姿を強く感じました。今回、公開セミナーの副題「力強くソーシャルワーク！」の名の通り、患者様・利用者様のために地域や法人に根付き、力強く活動をされている多くの参加者の姿に、「自分も頑張ろう！」という気持ちが再確認できたセミナーでした。



東日本大震災から考える
～MSWの役割とは～
石巻赤十字病院 八島 浩 氏



ライブアンケートの様子

新 年 会 1 月 1 9 日

◆ 永富脳神経外科病院 山本 琢也

新年会で新入会員として挨拶させていただきありがとうございました。20年以上県外で生活をして帰ってきた私にとって故郷である大分といえども、アウェイで仕事をしている気分の1年でした。それが新年会に参加させていただいたことで、顔の見える連携が図れていける！と感じ、ほっと力を抜くことができました。先輩方が築かれた大分のMSW魂を引き継いでいけるよう、今後とも研修などに進んで参加し、連携を強めていきたいと感じました。

◆ 大分医療センター 谷山 香菜恵

この度はこのような機会を設けていただきありがとうございました。先輩SWの方々と楽しく、有意義な時間を過ごすことができ、この一年間を振り返り、また、新たな一年をスタートさせるのには、とっておきの機会となりました。甲斐副会長の「ソーシャルワーカーは、よく遊び、よく学べ！」というお言葉が大変印象的でした。よく遊び、よく学ぶソーシャルワーカーになりたいと思います。このような機会はとても魅力的です。今後とも是非参加させていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

新入会者の紹介 (H24.12～H25.3)

- 🌿 牧内 寛弥 (独立行政法人国立病院機構 西別府病院)
- 🌿 清國 友美 (医療法人岡仁会 大分共立病院)



<入会順>

多職種協働による在宅チーム医療を担う地域リーダー研修 2月24日

◆ 南海病院 古木 和美

野上会長より「自分の中でマクロに活動をしなれないかと思っているMSW、病院にとどまらず市町村レベルで社会を変えていこうと思っているMSW、地域リーダーに7名手を挙げてください！」という熱い呼びかけがあり、いつも迷走している私の心に響いたので手を挙げました。これは地域における在宅医療の課題を多職種で共有し、その課題を解決するため各々の専門性を活かして議論を深め連携が進むことを目的とした大分県主催の研修です。MSWのほか医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会、訪看、地域リハ、包括支援センター、介護支援専門員、行政等から130名が参加し、講義とグループワークが行われました。

よく仕事で経験する多職種カンファレンス、実は私はこれまで歯科医師とチームを組む経験がなかったのです。課題を抽出するためのビデオを観て、先生が「患者にはまだしっかりした歯があった」と指摘。なぬ！女優さんの歯まで見ておられるとは！さすが専門職のチーム、視点が様々で指摘が鋭い。しかし領域を超えるとそれが在宅でどのように連携すればよいのか迷い、うまく機能できない様子…。多職種の専門性を一番理解できているのはMSWで、チームの質を高めようと暗躍するのもMSWでは、と感じました。

白杵市での在宅医療連携拠点事業は白杵コスモス病院が中心となり、野上会長を筆頭にMSWが在宅医療チームで活躍されています。地域の機関や住民と連携して、チームがひとつの目標に向かって生き活きしており、その中心にMSWがいる。私達が目指すマクロな連携とはこのような姿なのだなぁ。

地域福祉から始まり、40歳を目前にして新たな迷走を続ける私。目指すところはMSWとしてまた地域へ還ることなのか、と考えた一日でした。

選挙管理委員会より報告

◆ 会長選挙結果

推薦投票にて3名の候補者を選出。立候補の届け出が1名であった為、井元哲也氏（新別府病院）が会長就任となりました。

◆ 正会員推薦理事結果

得票数10票以上を満たした候補者8名に上位より意向確認を行った結果、高橋勝氏（社会医療法人関愛会）、松尾美穂氏（湯布院厚生年金病院）が決定いたしました。

< 新 会 長 挨拶 >



◆ 新別府病院 井元 哲也

この度、平成25年度期大分県医療ソーシャルワーカー協会会長を務めさせて頂くことになりました。若輩の身ではありますが、協会運営に全力で取り組む所存でございます。会員皆様のご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

振り返りますと、私は15年前に医療ソーシャルワーカーとしてのキャリアをスタートさせました。当時の勤務先には医療ソーシャルワーカーは配置されておらず、第1号として業務を開始しました。情熱とやる気だけは誰にも負けない自信がありましたし、組織で初の職種として認めて貰わなければとのプレッシャーもあり、ただ前だけを向いて走り続けた時期でした。

一方で、「本当にクライアントに対して最善の利益を提供できているだろうか？もっと良い方法があるのではないか？自分が行った支援は本当に正しかったのだろうか？」と言う不安を抱え続けた時期でもありました。そんな時に支えてくれたのが協会であり、嫌な顔一つせず相談にのってくれた先輩方であり、時間も忘れ真剣に語り合った仲間たちでした。

これまでがそうであったように、これからも専門職としての価値を共有する仲間同士、時に熱く、時に和やかに語り合える場であり続けたいと思います。



最後になりましたが、5月の総会で皆様とお会いできる事を楽しみにしております。